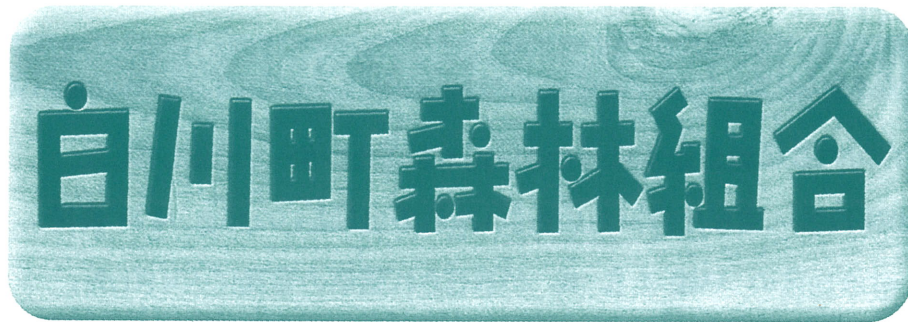




第23号

発行日：平成28年6月15日
発行：白川町森林組合
住所：加茂郡白川町三川1385-1
TEL：(0574) 72-1077
FAX：(0574) 72-2531
E-mail gst-sin@estate.ocn.ne.jp
HP <http://www.s-shirakawa.or.jp/>
ホームページ公開中です！

21世紀最大の宝もの『緑の森林』を守るため



白川町森林組合 代表理事組合長 今井良博

熊本、大分の震災は、従来の地震災害とは違い長期に亘って続いています。この震災で亡くなられた方や避難生活を続けておられます方々に、心からお見舞いを申し上げますとともに、できる限り早期の復旧を心からお祈り申し上げます。

また、組合員の皆様からの心あたたまる義援金につきましては本当にありがとうございました。（義援金の詳細につきましては、本誌8ページに載せてあります。）

私は、この度開催しました総代会において、理事に選任され、その後開催されました理事会において、再び組合長に選出されました。従来は、町長職と兼務という立場で、森林行政改革を行い、少しでもムダを無くして、法令などを遵守する森林組合組織の確立を図って参りましたが、これからは森林組合の経営改革に取り組みながら、組合員のための組織となるよう改革しなければならないと思っております。

戦後に植林された山の木は、今、伐期を迎えております。間伐という山の手入れによる木材の伐採も大切な作業ですが、これからは、皆伐も行い、植林、保育、獣害対策も大切な森林作業であり、山から所得を得る手段になると思います。その反面、木材価格は低迷し、今後、更に安くなると予想されます。社会全体では、森林の環境保全機能が重要視され、山に対する投資が森林育成と併せて、水や空気を作る機能が求められています。森林組合は、経済と環境の間に立ち、非常に難しい立場となりますが、常に組合員の側に立って、二代三代かかる山林育成を継続しなければならないと思っております。零細な森林所有者の多い白川町の森林は、できる限り多くの団地化を推進して、組合員みんなの力で、白川町の山を守っていかなければと考えます。

組合員相互の交流も大切なことであり、8月11日国民の休日となる『山の日』の林業まつり、三重県漁業協同組合連合会との海山交流事業『海浜ゴミ拾い清掃活動』なども続けたいと考えております。

組合員皆様の絶大なる協力と積極的な参画を心からお願い申し上げます。

組合の状況

(H28.5.29現在)

組合員と出資金	組合員数		出資口数		出資金
	2,031名		110,051口		55,025,500円
総 代 数	白川地区	佐見地区	蘇原地区	黒川地区	合計
	62名	38名	50名	50名	200名

第45回 白川町森林組合通常総代会開催

5月29日午前10時より、第45回白川町森林組合通常総代会を白川町林業センターで開催しました。
総代定数200名のところ、本人出席77名・委任出席61名の合計138名の出席をいただき、今井 良博
組合長の挨拶の後、議長には、蘇原地区の 瀬瀬 正喜 氏 が選任され議事の審議に入りました。

提出議案

- 第1号議案 平成27年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 平成28年度事業計画の設定について
- 第3号議案 平成28年度借入金の最高限度の決定について
- 第4号議案 一組合員に対する貸付金並びに貸付利率の最高限度及び債務保証の最高限度決定について
- 第5号議案 平成28年度役員報酬の決定について
- 第6号議案 平成28年度預け金の取引先金融機関の決定について
- 第7号議案 白川町森林組合定款の一部改正について
- 第8号議案 白川町森林組合規約の一部改正について
- 第9号議案 Jforest森林・林業・山村未来創造運動
白川町森林組合運動方針(案)について
- 第10号議案 任期満了による役員の選任について

提出された議案すべてが、原案どおり可決されました。



議案審議の様子



議案審議の様子

◆ ご臨席いただいた来賓の皆様 ◆

白川町長	横 家 敏 昭 様	可茂農林事務所 所長	大 澤 哲 夫 様
参議院議員 (本人)	渡 辺 猛 之 様	可茂農林事務所 課長	加 納 誠 一 様
衆議院議員 (秘書)	今 井 雅 人 様	白川町役場 農林課 課長	伊 佐 治 優 様
前衆議院議員 (秘書)	藤 井 孝 男 様	白川町 林業専門監	中 通 実 様
岐阜県議会議員 (本人)	加 藤 大 博 様	岐阜県森林組合連合会 理事	川 邊 武 様
白川町議会議長	島 田 有 康 様	東濃ヒノキ白川市場(協) 理事長	加 藤 一 昭 様
白川町産業教育 常任委員長	藤 井 宏 之 様	東濃ひのき製品流通(協) 理事長	杉 山 計 弘 様
—	—	東濃ひのきと白川の家 建築協同組合 理事長	安 江 一 弘 様

新 總 代 名 簿

(平成28年5月～平成31年5月まで：3年間)

白川地区(62名)				切井			北黒川				
和泉	東和泉	◎	田代豊紀		川 畑	◎		小栗雅人	中 切		西尾勝治
			安江好喜		中 切	◎		鈴木登八			藤井明和
	柳 島	◎	今井泰平		◎	鈴木傳吾				鈴木二三男	
	西和泉	◎	安江定夫		◎	鈴木洋臣		◎		藤井 誠	
水戸野	田 代		加藤久和		◎	山口晋平		柿反上	◎	藤井一英	
			杉山秀樹		◎	田口 均				藤井昌弘	
		◎	渡辺正樹		◎	田口秀治				藤井喜八	
		◎	福田耕一		◎	横家兵吉				藤井一宏	
中川	水戸野		渡辺憲正		◎	山口 智		柿反中	◎	藤井洋巳	
			河上 勝	◎	山口岸郎	◎	古田幸吾				
		◎	安江文郎	◎	安江千明		伊藤峯夫				
		◎	新田利明	◎	鈴木茂樹	◎	加藤幹夫				
河岐	須 崎		栗本佳幸	◎	山口真弘	日 面		今井広教			
			新田邦彦	◎	山口茂樹			平瀬勇二			
		◎	今井和秀	◎	柘植邦治			今井盛久			
		◎	井戸民良	◎	鈴木兼利		◎	鈴木道男			
河岐	両 神	◎	河合信次	上赤河	◎	山口直樹	小 畑	◎	古田重包		
			杉山茂雄		◎	瀬瀬正喜			藤井大平		
	本 郷	◎	尾崎千弘	◎	本田房雄	下之平	◎	安江達廣			
			尾崎勲文	◎	山下育夫		◎	榊間茂宏			
	小原一	◎	林 康洋	小 坂	◎	佐伯昭治					
		◎	鈴木真人		◎	古田清美					
		◎	瀬瀬幸治		◎	山下潤二					
		◎	土井鉦蔵		◎	藤井和弘					
小原二・三	◎	鷺見彰文	下新田	◎	榊間一能						
	◎	鈴木直也			榊間章二						
	◎	川上金義		◎	安江 修						
	◎	川上尚樹			安江甲三						
広 野	◎	吉田友和	佐見地区(38名)								
	◎	瀬瀬康雄									
白山	若 松	◎	渡辺秀樹	下 平	◎	渡辺秀樹	有 本	◎	安江宏行		
		◎	安江 稔		◎	安江好彦					
		◎	安江元男			笹俣修司					
		◎	安江兵吾		◎	安江貞夫					
河東	上宇津尾		渡邊由二	山 寄		伊佐治勝弘		安江春夫			
		◎	今井昭之			安江時男					
		◎	曾我辰正		◎	田口守也					
		◎	田口外宏		◎	田尻 康					
河東	油 井	◎	神戸秀子	藤 井	◎	安江利之					
		◎	安江義文			今井昭夫					
		◎	林 成明			田口通彦					
		◎	今井邦彦		◎	田口 仁					
河東	野 原	◎	今井茂美	本 郷	◎	伊佐治健輔	大 寺	◎	安江建一		
		◎	伊佐治健輔			安江丈二					
		◎	山口重博			瀬瀬具幸					
		◎	山口重博			熊崎英樹					
坂ノ東	見 代	◎	鈴木甲子夫	黒川地区(50名)				◎	熊崎英樹		
		◎	三戸 渡	奥新田	◎	細江辰男					
		◎	藤井 守			熊崎光彦					
		◎	榊間清吾			田口宗利					
		◎	交告 明			細江義弘					
		小 川	◎	藤井政弘	中新田	◎	安江満房				
			◎	藤井陽夫		◎	安江秀人				
			◎	後藤友成		◎	安江 洋				
			◎	加藤初彦			細江 徹				
		広 島	◎	三戸広幸	鱒 淵	◎	安江文雄				
◎	三戸和男			細江 滋							
◎	藤井深次		中之平	◎		高木義信					
◎	鷺見信次					安江正士					
◎	加藤文男	中 切		◎	清水英利						
◎	田口未満			◎	高木初郎						
◎	藤井泰典			新藤 守							
◎	藤井茂和			熊崎国彦							
南黒川	中之平	◎	三戸茂治	中 切	◎	今井 建					
		◎	瀬瀬政春		◎	熊崎博文					
		◎	藤井春彦		◎	熊崎善和					
		◎	藤井 聡		◎	今井博文					
切井	丑 丸	◎	今井昌澄	徳 田	◎	今井昌澄					
		◎	今井昌澄			今井昌澄					
		◎	今井昌澄			今井昌澄					
		◎	今井昌澄			今井昌澄					

総代定数 200名(◎は、連絡員)

◆ 新規役員名簿 ◆

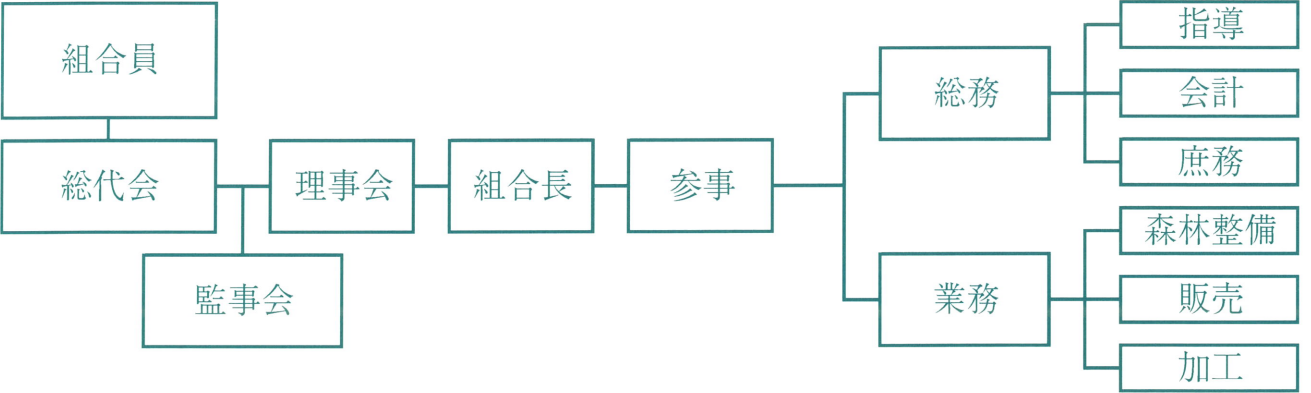
平成28年5月～平成31年5月				
役 名	氏 名	集 落	住 所	役員経歴
代表理事組合長	今井 良博	上 田	白川町三川3257－1	H19.5～
副組合長	今井 宣考	中 川	白川町中川1335－1	H19.5～
〃	加藤 一昭	中新田	白川町黒川1232	H19.5～
理 事	今井 潔志	後 山	白川町赤河622	H25.5～
〃	熊崎 吉夫	小 野	白川町上佐見2326-2	H25.5～
〃	安江 廣紀	下ノ平	白川町黒川3491	H28.5～
〃	横家 保男	鹿 折	白川町切井1581	H28.5～
〃	熊崎 伸一	薄 野	白川町下佐見3712	H28.5～
〃	竹腰 鋭司	広 島	白川町坂ノ東4168	H28.5～
〃	竹腰 学	小原二	白川町河岐1697	H28.5～
代表監事	安江 充	鱒 渚	白川町黒川684-3	H25.5～
監 事	加藤 繁博	宇津尾	白川町白山786	H25.5～
〃	安江 要一	小 野	白川町上佐見2363－1	H28.5～

今年度、役員改選が行われ、推薦委員会で選任された理事10名・監事3名が総代会で承認されました。

◆ 職員体制 ◆

役 職	氏 名	集 落	担当業務	担当地区
参 事	多賀 雅博	坂ノ東	総括	－
総務課長	澤田 卓朗	白 山	総務・会計	白川北・佐 見
業務課長	伊東 孝幸	広 野	業務	白 川・蘇 原
業務係長	藤井 博文	川辺町	現場管理・作業路管理	－
総務主任	加藤 万貴	黒 川	業務・庶務補佐	黒 川
業務主任	福田 明洋	河 岐	現場管理・林業機械管理	－
一 般	柘植 紀子	赤 河	庶務・会計補佐	－
臨時職員	今井 達美	河 東	地籍調査業務	－
森林技術者	馬場 雄吾	八百津町	現場作業・測量業務	－
森林技術者	加藤 佑基	川辺町	現場作業・測量業務	－
森林技術者	中山 晃則	黒 川	現場作業・測量業務	－

◆ 組織の構成 ◆



貸借対照表

平成28年3月31日（単位：円）

科目	内訳	小計	合計	科目	内訳	小計	合計
（資産の部）				（負債の部）			
流動資産				流動負債			
1 現金		58,708		1 買掛金		834,661	
2 預金		184,829,744		2 未払金		15,941,428	
3 売掛金	809,512			3 未払消費税		0	
貸倒引当金	<u>7,069</u>	802,443		4 未払法人税等		1,051,000	
4 未収金	53,366,922			5 諸預り金		49,789,035	
貸倒引当金	<u>215,519</u>	53,151,403		6 仮受金		5,400	
5 立替金		247,247		7 1年以内返済リース債務		<u>249,480</u>	
6 棚卸資産		3,373,569		流動負債合計			67,871,004
7 仮払金		0					
流動資産合計			242,463,114	固定負債			
固定資産				1 リース債務		83,160	
有形固定資産				2 退職給付引当金		48,252,679	
1 建物	17,882,530			その他			
減価償却累計数	<u>16,552,401</u>	1,330,129		農林漁業資金借入金		<u>247,415</u>	
2 構築物	1,340,000			固定負債合計			48,583,254
減価償却累計数	<u>1,339,999</u>	1		負債合計			116,454,258
3 機械装置	34,782,708						
減価償却累計数	<u>34,140,459</u>	642,249					
4 車輛運搬具	4,825,332			（純資産の部）			
減価償却累計数	<u>4,808,091</u>	17,241		組合員資本金			
5 工器具備品	2,584,646			1 出資金		55,025,500	
減価償却累計数	<u>2,584,640</u>	6		2 利益剰余金			
6 リース資産	1,188,000			法定準備金		36,521,618	
減価償却累計数	<u>871,200</u>	316,800		その他の利益剰余金			
7 土地		<u>19,811,263</u>		任意積立金			
有形固定資産合計		22,117,689		（損失補填積立金）		56,166,302	
無形固定資産				当期末処分剰余金			
無形固定資産合計	0			当期剰余金	9,023,222		
外部出資その他の資産				前期繰越剰余金	3,287,413		
外部出資				積立金取崩金	<u>1,000,000</u>	<u>13,310,635</u>	
1 系統出資資金	7,780,000						
2 系統外出資資産	5,300,000	13,080,000		3 資本準備金		<u>486,895</u>	
その他の資産				組合資本合計			161,510,950
1 農林漁業資金貸付金	247,415						
貸倒引当金	<u>0</u>	<u>247,415</u>		純資産合計			<u>161,510,950</u>
2 預託金		<u>56,990</u>					
その他の固定資産合計		304,405					
固定資産合計			<u>35,502,094</u>				
資産合計			<u>277,965,208</u>	負債・資本合計			<u>277,965,208</u>

損 益 計 算 書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで（単位：円）

科目	小計	合計	事業区分 一般事業				
			計	指導	販売	加工	森林整備
I 事業総損益							
1 事業総収益	149,273,189		149,273,189	1,216,669	43,161,045	1,306,678	103,588,797
2 事業総費用	<u>123,445,717</u>		<u>123,445,717</u>	<u>3,002,988</u>	<u>35,689,642</u>	<u>874,125</u>	<u>83,878,962</u>
事業総利益		25,827,472	25,827,472	△ 1,786,319	7,471,403	432,553	19,709,835
II 事業損益							
1 人件費	17,932,763		17,932,763	1,793,276	5,379,828	268,991	10,490,668
2 旅費・交通費	190,067		190,067	19,006	57,020	2,851	111,190
3 事務費	772,043		772,043	77,204	231,612	11,580	451,647
4 業務費	835,759		835,759	83,575	250,727	12,536	488,921
5 諸税負担金	1,073,730		1,073,730	107,373	322,119	16,105	628,133
6 施設費	1,964,699		1,964,699	196,469	589,409	29,470	1,149,351
7 雑費	0		0	0	0	0	0
事業管理費計		<u>22,769,061</u>	<u>22,769,061</u>	<u>2,276,903</u>	<u>6,830,715</u>	<u>341,533</u>	<u>13,319,910</u>
事業利益		3,058,411	3,058,411	△ 4,063,222	640,688	91,020	6,389,925
III 経常損益							
1 事業外収益	1,020,199		1,020,199				
2 事業外費用	1,334,300		<u>1,334,300</u>				
事業外損益		<u>△ 314,101</u>	<u>△ 314,101</u>				
経常利益		2,744,310	2,744,310				
IV 特別損益							
1 特別利益	7,329,912		7,329,912				
2 特別損失	<u>0</u>		<u>0</u>				
特別損益		<u>7,329,912</u>	7,329,912				
税引前当期利益		10,074,222	10,074,222				
法人税及び住民税、事業税		<u>1,051,000</u>	<u>1,051,000</u>				
当期剰余金		<u>9,023,222</u>	<u>9,023,222</u>				
前期繰越剰余金		<u>3,287,413</u>	<u>3,287,413</u>				
積立金取崩額		<u>1,000,000</u>	<u>1,000,000</u>				
当期末処分剰余金		<u>13,310,635</u>	<u>13,310,635</u>				

平成28年度 事業計画

今年の4月に入り、熊本・大分地震が発生し甚大な被害をもたらしました。
今現在も避難所生活を余儀なくされている方々に心よりお見舞い申し上げます。
近年、多くの自然災害が発生し、自然環境にも影響がある森林の多面的機能の維持発揮が求められる中で、森林・林業の現状は、依然として厳しい状況にあります。
また、今後は増税等が予定されていますが、組合の運営にどのように影響するのか分かりませんが、良い方向に向かうことを期待します。

年々、国、県の予算額が厳しくなる中、組合運営にも大きな影響があります。
当組合は、地域の森林の守り手と林業の担い手として組合員と連携を強固に森林整備、木材生産コスト低減に取り組んでいく方針です。

今年度も昨年に引き続き、役職員一丸となり各種補助制度を活用し『森林をより良い状態で次世代へと引き継ぐこと』を目指して参ります。
組合員皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◇指導部門

- 1)『森林組合座談会』を開催し、組合員との交流の場とする。
- 2)『集約化施業』、『森林経営計画』の地区説明会を開催する。
- 3)計画的な『森林経営計画』の樹立に向け、提案型集約化施業の推進を行う。
- 4)組合広報誌『森林組合』を発刊し、森林・林業関係情報の提供をする。
- 5)県、林業関係誌の配布
- 6)『林業まつり』、『海山交流事業』を開催し、三重県津市及び三重県漁業協同組合連合会との交流推進を行う。
- 7)森林技術者へ安全作業、事故防止等の研修会を開催する。

◇販売部門

- 1)『白川町間伐材全量搬出支援事業』の活用事業量拡大に努める。
- 2)『路網整備』と『高性能林業機械』の活用により、低コスト施業による木材出荷量増大を図る。
- 3)『現場見学会』を開催し、森林所有者に対する搬出間伐の推進に努める。

◇加工部門

- 1)簡易製材機や木工加工機械等の活用で間伐材利用拡大に努める。
- 2)間伐材を利用した商品開発や加工販売品の拡充を実施する。
- 3)ぎふ木育教材導入事業による木工加工品の普及啓発に努める。

◇森林整備部門

○森林整備事業

- 1)間伐事業の事業量拡大に努める。
- 2)森林経営計画の適切な管理と計画の拡大に取り組む。
- 3)森林環境保全直接支援事業と環境保全林整備事業等を活用し森林整備を実施する。
- 4)利用間伐の実施にあたり、計画的な路網開設を行う。

○利用部門

- 1)森林整備地域活動支援交付金事業及び森林境界明確化加速化事業を有効活用し、森林調査・境界明確化等を行い、境界不明瞭山林の減少に努める。
- 2)山林部地籍調査事業を実施し、森林の境界明確化を推進する。
- 3)枯損松処理業務での枯損松と障害木の伐採処理作業を行う。

○福利厚生事業

- 1)森林国営保険、労働災害保険制度への加入促進

○購買事業

- 1)組合員の要望に応え、質の高い苗木、林業資材、林業機械の斡旋
- 2)林業機械無料修理会を開催し、サービスの向上を図る。
- 3)薬剤、肥料等については、法令順守など正しい取扱いと技術普及に努める。

○金融事業

- 1)公庫資金等融資制度の活用により、森林経営の活性化を図る

平成28年度 森林組合座談会の開催について

平成28年度 森林組合座談会を5日間、各地区9会場にて開催します。
可茂農林事務所(林業課)・白川町役場(農林課)より出席いただき、各種事業推進を計画しています。

【内 容】

- 1) 平成27年度 事業実績報告について(貸借対照表・損益計算書)
- 2) 平成28年度 事業計画について
- 3) 受託事業(間伐・作業道)推進について
- 4) 各種事業の内容と制度概要説明について
- 5) 質疑・意見交換

開催月日	曜 日	地 区	会 場	時 間
平成28年7月4日	月	蘇 原	切井体育館 2F和室	13:30～
			蘇原ふれあいセンター 会議室	19:30～
平成28年7月5日	火	白 川	白川町民会館 3F第2会議室	13:30～
		白川北	白川北ふれあいセンター 会議室	19:30～
平成28年7月6日	水	佐 見	佐見むつみ会館 研修室	13:30～
			佐見ふれあいセンター 研修室	19:30～
平成28年7月7日	木	黒 川	黒川ふれあいセンター 大研修室	13:30～
			黒川ふれあいセンター 大研修室	19:30～
平成28年7月13日	水	全地区	白川町林業センター 研修室	19:30～

※ご都合のよい日時の会場に、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

~~~~~

## 【山の日イベント】第2回『林業まつり』開催について

昨年度は、5月3日に第1回『林業まつり』を開催しましたが、平成28年度から8月11日が『山の日』と国で正式に制定されたことを受け、今年度から下記のとおり開催日を変更し、開催することとしました。

今回の内容は、『夏休み工作にピッタリ！親子で木工クラフト教室』を開催予定

白川町『銘柄材 東濃ひのき』を素材にして、デザイン性と手仕事の暖かさを大切に作品作りをします。  
教室では、素材と道具に囲まれた空間を十分に活用し、山の日楽しい時間を過ごしてください。  
また、クラフトを通して、明るく楽しく、豊かな情操と想像を養う事を目的として行います。  
この機会に是非、ご家族みんなで参加して『山の日』を盛り上げましょう。

記

- 開催日 : 平成28年8月11日(木)
- 開催場所 : 白川町林業センター
- 内 容 : 親子で木工クラフト(作品検討中 例:スプーン)
- : 親子で木工ひろば(作品検討中 例:蜂の巣箱)
- : 木のおもちゃで遊ぼう
- : 各種バザー、林業展示コーナー
- 申込方法 : 森林組合座談会にて配布する応募用紙にて申し込み





## 【海山交流事業】第2回『白森仲人プロジェクト』開催について

山(Mountain)は、海(Sea)の恋人(longing)であり、お互いを求め合う存在です。  
そして、その二人を繋ぐ川(River)は、仲人(Matchmaker)であります。  
このプロジェクトは、それぞれの頭文字から『白森仲人プロジェクト』と名付けました。

### テーマ【山と海は、恋人、そしてそれを繋ぐ川は、仲人】

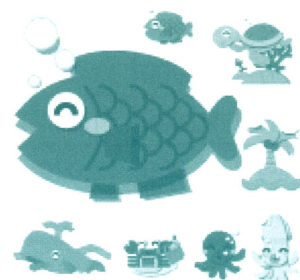
毎年、白川町の笹平高原地内で、三重県漁業協同組合連合会を中心として、『森・川・海未来へ繋ぐ森林造成運動』が開催され、森林の手入れをしていただいています。

海では、山から川を経由して、海へ流失するゴミで困っていると聞き、山から海を守るため、小規模な活動ではありますが、森林組合として三重県漁業協同組合連合会及び漁業関係者の皆様への恩返しできればと考え、海浜ゴミ拾い清掃活動を企画しました。

下記のとおり、参加者を募集しますので、平成28年8月31日までに是非ご応募ください。

記

開催日 : 平成28年10月中旬 【小雨決行】  
活動内容 : 海岸ゴミ拾い清掃活動 【三重県津市海岸にて】  
参加資格 : 森林組合総代、森林組合員 【同一世帯家族も参加可】  
参加費用 : 3,000円／大人1人当たり 【当日現金にて集金】  
申込方法 : 森林組合座談会にて配布する応募用紙にて申し込み



当日は、バス2台が各地区のふれあいセンター経由にて現地へ向かいます。

午前中に清掃活動を行い、途中昼食後に『三重県内海産物店で買い物等』を予定しています。

定員になり次第、締切りますのでお早めにお申し込みください。【先着順 定員80名】

### 熊本地震義援金の報告

熊本地震被災者救援義援金として、岐阜新聞・岐阜放送社会事業団に下記金額を寄付いたしましたので、ご報告いたします。

金 106,317 円

ご協力ありがとうございました。

(平成28年6月1日 岐阜新聞第46634号)

▽募金箱を置いて加茂郡白川町三井組合(今井良博組合長)が、28日に町内で総代会を開いた際に組合員から寄せられた善意。「熊本県にも白川」という地名があり縁を感じる。早い復興を願う」と今井組合長「写真」が届け



▽募金箱を置いて加茂郡白川町三井組合(今井良博組合長)が、28日に町内で総代会を開いた際に組合員から寄せられた善意。「熊本県にも白川」という地名があり縁を感じる。早い復興を願う」と今井組合長「写真」が届け

### 組合員名義変更手続きを

森林組合員名義変更は次の場合、手続きが必要となりますので、該当される方は当組合事務所に、お手続きいただきますようお願い致します。

- (1) 組合員が亡くなった場合
- (2) 譲渡された場合
- (3) 住所を変更された場合

各種特別教育、安全教育等について、受講されたい方は、ご連絡ください。  
【特別教育:伐木チェーンソー】【安全教育等:刈払機取扱者】 など



木材市況情報(平成28年5月31日現在) 東濃ヒノキ白川市場(協)

(㎡単価)

|     | ヒノキ    | スギ     | マツ    |
|-----|--------|--------|-------|
| 高 値 | 58,000 | 17,000 | 7,000 |
| 安 値 | 4,000  | 3,000  | 4,000 |
| 平 均 | 14,251 | 11,840 | 6,000 |

システム単価

| ヒノキ 3. 0m |        |        | ヒノキ 4. 0m |        |        | ヒノキ 6. 0m |        |        | —       |    |     |
|-----------|--------|--------|-----------|--------|--------|-----------|--------|--------|---------|----|-----|
| 末口径       | 直材     | 小曲材    | 末口径       | 直材     | 小曲材    | 末口径       | 直材     | 小曲材    | 末口径     | 直材 | 小曲材 |
| 14cm      | 14,000 | 5,000  | 14cm      | 14,000 | 5,000  | 14cm      | 15,000 | —      | 14cm    | —  | —   |
| 16cm      | 18,000 | 8,000  | 16cm      | 18,000 | 8,000  | 16cm      | 21,000 | —      | 16cm    | —  | —   |
| 18cm      | 18,000 | 9,000  | 18cm      | 18,000 | 11,000 | 18cm      | 30,000 | 21,000 | 18cm    | —  | —   |
| 20cm      | 16,000 | 11,000 | 20cm      | 15,000 | 12,000 | 20cm      | 28,000 | 21,000 | 20cm    | —  | —   |
| 22cm      | 16,000 | 11,000 | 22cm      | 15,000 | 12,000 | 22cm      | 25,000 | 21,000 | 22cm    | —  | —   |
| 24~26cm   | 16,000 | 12,000 | 24~26cm   | 14,000 | 12,000 | 24~26cm   | 20,000 | 15,000 | 24~26cm | —  | —   |
| 28cm上     | 18,000 | 15,000 | 28cm上     | 15,000 | 15,000 | 28cm上     | 20,000 | 15,000 | 28cm上   | —  | —   |

| スギ 3. 0m |        | スギ 4. 0m |        | スギ 5. 0m |        | スギ 6. 0m |        |
|----------|--------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|
| 末口径      | 直材     | 末口径      | 直材     | 末口径      | 直材     | 末口径      | 直材     |
| 12~13cm  | 10,000 | 12~13cm  | 12,000 | 12~13cm  | 16,000 | 12~13cm  | 17,000 |
| 14cm     | 12,000 | 14cm     | 12,000 | 14cm     | 17,000 | 14cm     | 17,000 |
| 16cm     | 12,000 | 16cm     | 12,000 | 16cm     | 17,000 | 16cm     | 17,000 |
| 18cm     | 12,000 | 18cm     | 11,000 | 18cm     | —      | 18cm     | —      |
| 20cm     | 12,000 | 20cm     | 11,000 | 20cm     | —      | 20cm     | —      |
| 22cm     | 11,000 | 22cm     | 11,000 | 22cm     | —      | 22cm     | —      |
| 24cm上    | 10,000 | 24cm上    | 11,000 | 24cm上    | —      | 24cm上    | —      |

1㎡(立米)とは？

例①  
末口14cm 長さ4.0mで、  
約12本となります。

例②  
末口20cm 長さ3.0mで、  
約 8本となります。

| ヒノキ 小径木 3. 0m |       | ヒノキ 小径木 4. 0m |        | スギ 小径木 4. 0m |       |
|---------------|-------|---------------|--------|--------------|-------|
| 8~11cm        | 8,000 | 8~12cm        | 10,000 | 8~13cm       | 7,000 |
| 12~13cm       | 8,000 | 12~14cm       | 10,000 | 12~15cm      | 7,000 |

| パルプ材       |       |
|------------|-------|
| 2. 0~3. 0m | 5,000 |
| 4. 0m      | 5,000 |

| ヒノキ合板 2. 0m |        | ヒノキ合板 3. 0m |       | ヒノキ合板 4. 0m |        | スギ合板 2. 0m |       | スギ合板 4. 0m |       |
|-------------|--------|-------------|-------|-------------|--------|------------|-------|------------|-------|
| 16~18cm     | 7,000  | 14~16cm     | 5,000 | 14~18cm     | 5,000  | 14~18cm    | 5,000 | 14~16cm    | 5,000 |
| 20cm上       | 10,000 | 18cm上       | 7,000 | 20cm上       | 10,000 | 18cm上      | 5,000 | 18cm上      | 8,000 |

【概況】

- ・ヒノキの3.0m、4.0m、6.0mの価格は、下落傾向にあります。
- ・システム販売に関しては、材価にあまり変動がありません。
- ・特にヒノキ及びスギの3.0m柱取りが不足しています。
- ・また、ヒノキ3.0m、4.0mの小計木に需要があり、パルプ材は、3.0mより4.0mの方が高値の取引となっています。